

2023年1月25日

株式会社東急イーライフデザイン

コロナ禍での「高齢者の旅行・外出体験」を「RehaVR」で提供 VR技術と運動を組み合わせたレクリエーションサービスを開始

株式会社東急イーライフデザイン（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：林 靖人）は silvereye 株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長：汲田 宏司）の提供する「RehaVR」を活用し、コロナ禍で外出機会が限られる高齢のご入居者向けサービスの提供を開始することをお知らせします。

東急不動産ホールディングスグループが展開するシニア向け住宅「グランクレール」シリーズの「グランクレール芝浦ケアレジデンス（所在：東京都港区）」を皮切りに順次全住宅で試験的に展開を予定しております。

■「グランクレール」シリーズにおけるVR活用の取り組み ～私らしくをいつまでも～

東急イーライフデザインは“私らしくを、いつまでも。”を事業ステートメントに掲げ、東急田園都市線沿線を中心に多様なライフステージに応えるシニア向け住宅を開発して参りました。

コロナ禍において疾患や環境などにより自由に外出が難しい高齢のご入居様に「普段とは違う刺激を感じていただきたい」という思いから、VRの活用と効果の分析を現場発の自主的な取り組みとして実施して参りました。社内の研究発表会である E-life Award で事例が紹介され、最優秀賞を受賞したことから各介護住宅でもVRを活用した取り組みを拡げて参ります。

<サービス利用シーン>



※左：海辺を散策するVRとミニファン、右：犬と散歩するVRと手の感覚を組み合わせることで、よりリアルな体験に近づけております。

今回活用する silvereye 社の「RehaVR」は、以下の特長によりVR活用の取り組みに合致しており、ご入居者が満足いただけるものと期待しております。

- 1：国内外320ヶ所以上の観光名所や自然風景のVR動画から、臨場感ある外出や旅行の疑似体験が可能。
- 2：ペダル運動ありと連動なしの両方で楽しめるため、お身体の状態に合わせて体験が可能。
- 3：他のご入居者やスタッフともリアルタイムで上映動画を共有することができるため、コミュニケーションのきっかけ作りが容易。

レクリエーションと運動の双方の楽しみから、コロナ禍で外出機会が限られる高齢者の皆さまにVRを活用した新しい外出体験や旅行体験を提供して参ります。

■リハビリ VR キット「RehaVR」について

silvereye 社が展開する「RehaVR」は、「いつものリハビリから時間を忘れるリハビリへ」をコンセプトとする新しいリハビリツールです。一体型ヘッドマウントディスプレイと Tablet PC、足ふみペダルを使い、ペダルに装着したヘッドマウントディスプレイのコントローラからの情報を元に、VR コンテンツがリアルタイムに変化します。360 度動画での VR 散歩と会話で楽しむことができ、下肢筋力や全身持久力の改善が期待できる自転車運動と VR 技術での「景色の疑似体験」を組み合わせた VR 散歩が可能となります。

国内外の名所や以前によく訪れた商店街など、VR ヘッドマウントと足こぎペダルで思い出の場所を実際に散歩しているような感覚を得ることで、つらくなりがちな運動を楽しい運動に変えることができます。

「運動していることを忘れて、誰かと話したくなる」そんな体験ができることをお約束します。

【「RehaVR」 silvereye 株式会社 公式サイト】 <https://silvereye.jp/>

■DX/CX の取り組み

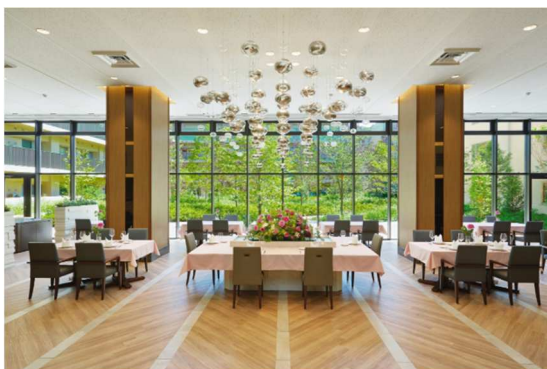
当社は、東急不動産ホールディングスが掲げる長期ビジョン「GROUP VISION 2030」に基づき、DX を通じた「顧客接点の高度化による感動体験の創出」を推進しており、デジタルコンテンツを活用した CX（カスタマーエクスペリエンス）向上に向けた取り組みを行っております。

今回 silvereye 社が提供する「RehaVR」を使用し、コロナ禍で外出機会が限られる高齢のご入居者の新たな刺激の創出に加え、過去の体験や楽しかった記憶を呼び起こす回想法としても活用することで認知症の予防やコミュニケーションを深める機会を提供いたします。

今後も CX 向上に寄与するデジタルコンテンツを活用することで、顧客体験価値向上へ挑戦して参ります。

■「グランクレール」シリーズについて

「グランクレール」シリーズは、“私らしくを、いつまでも。”を事業ステートメントに掲げるシニアのためのライフステージです。ご健康な方が充実した日々を謳歌するシニア住宅、介護が必要なシニアのための介護住宅、同一敷地内にシニア住宅と介護住宅を併設した住宅も展開。人生の円熟期を迎えた方々へ向けた安全で安心、そして快適で質の高いシニアライフの実現が可能な住宅。それが「グランクレール」シリーズの考える、新しい住まいの形です。

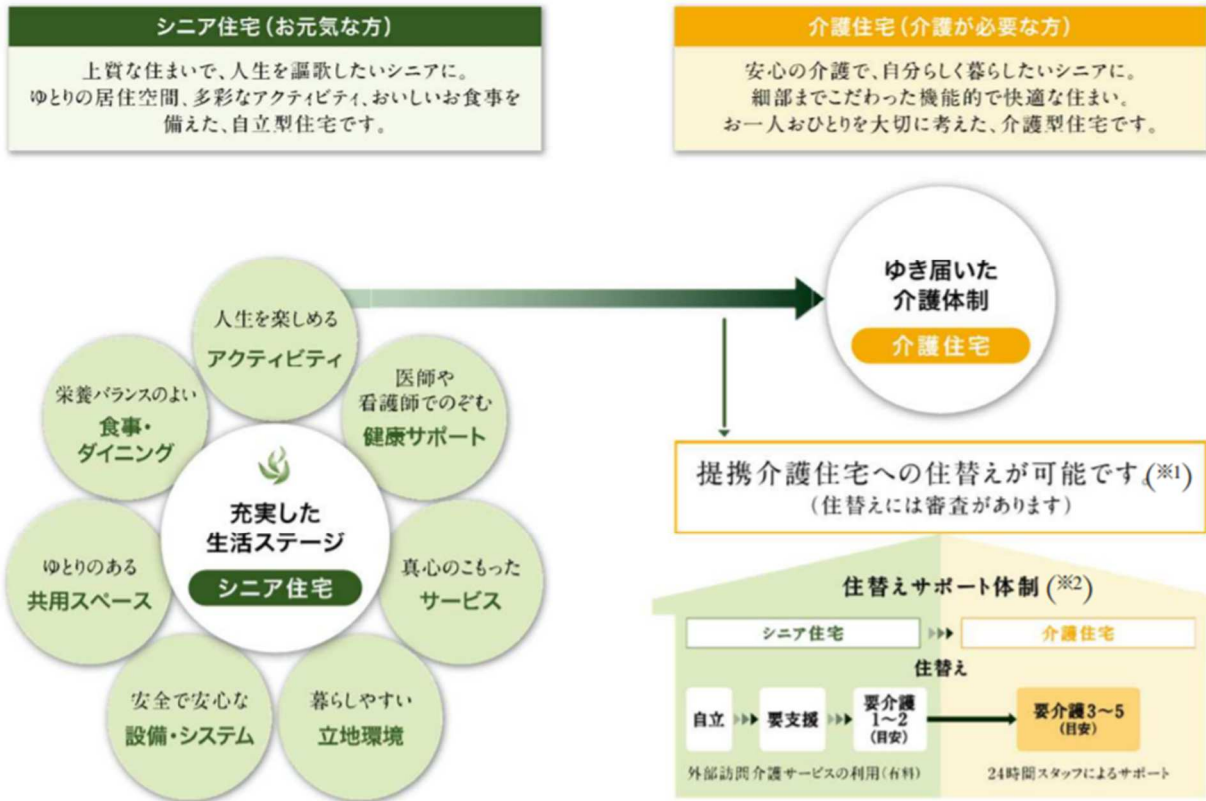


グランクレール世田谷中町



グランクレール芝浦

◆特徴



【グランクレール 公式サイト】 <https://www.grancreeer.com/>

※ 各住宅や契約内容等により、建物の設備や仕様、提供するサービスの内容は異なります。詳しくはお問合せください。

※ 介護の状況によって、事業者とご入居者の合意により介護住宅へ移り住んだ場合、シニア住宅の利用に関する権利は終了します。介護住宅では1人あたりの占有面積が減少し、介護住宅が定める費用をお支払いいただきます。

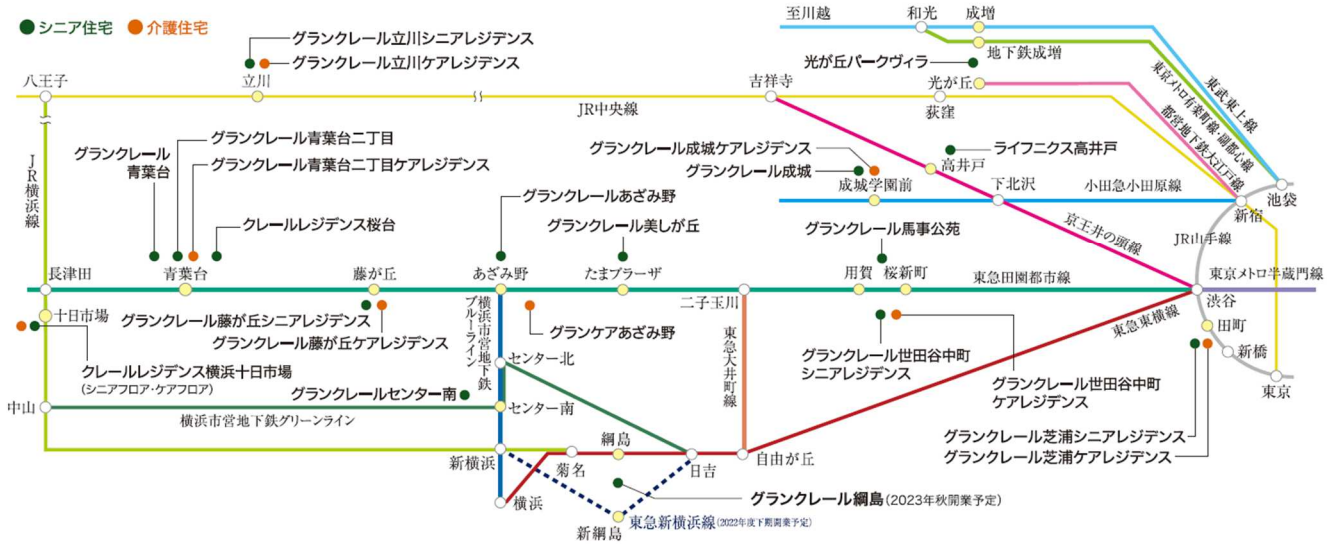
私らしくを、いつまでも。
グランクレール
東急不動産HDグループのシニア向け住宅

◆展開エリア・住宅一覧

「大いなる安心」という名をもつ、シニアのための住まい「グランクレール」シリーズは、2004年「グランクレールあざみ野」の開業を皮切りに、東京・神奈川で21住宅・1,932室を展開しています。

(2023年1月時点)

グランクレール エリアマップ



■長期ビジョン「GROUP VISION 2030」の取り組みテーマとSDGs

東急不動産ホールディングスグループは、2021年に長期ビジョンを発表しました。「WE ARE GREEN」をスローガンに、誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来を実現します。価値を創造し続ける企業グループをめざして、重視する社会課題から抽出した3つのテーマに取り組み、SDGsの達成に貢献していきます。

リリースにおける取り組みテーマ（マテリアリティ）

- 多彩なライフスタイルをつくる
- ウェルビーイングな街と暮らしをつくる

貢献するSDGs

- 3 すべての人に健康と福祉を
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 11 住み続けられるまちづくりを

東急不動産ホールディングスグループ「GROUP VISION 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>